

# みのりランチ月報

## 2月 3月 合併号

おかずと思い出提供  
コラボアーティスト



【岡崎未樹】1999年、岡山県生まれ。秋田公立美術大学アーツ&ルーツ専攻卒業後、東京藝術大学大学院先端芸術表現専攻修士1年在籍。

取手にゆかりのある藝大生を、彼らの思い出のおかずとともに紹介する「みのりランチ月報」も、今年度最後の号となりました。入れ替わり立ち替わり取手にやってくる藝大生。おかずを通して少しでも彼らを身近に感じていただきたいと思います。来年度は、四季報（全4回発行）へと姿を変え、並行して藝大食堂で展示を行う予定です。こちらでもご期待ください。

「みのりランチ月報」2月と3月は映像作品を制作する岡崎未樹さんとともに、毎月おなじみ思い出のおかず紹介と、コラボ企画として「大切だけども忘れられてしまいうような思い出や出来事」を募集します。



大学院進学を機に取手にやってくるまでは、秋田公立美術大学で4年間勉強していました。今回紹介する思い出のおかずは、秋田で仲良くなったおばあさん、桑高さんによく作ってもらっていた、秋田名物のサラダ寒天。サラダ寒天とはその名の通り、マヨネーズサラダを寒天で固めたもので、秋田では定番の料理です。その存在を初めて知ったときはぎよっとしたのですが、食べてびっくり。絶妙な食感と風味が最高で、めちゃくちゃおいしいんです。



### 桑高さんちのサラダ寒天

桑高さんのおうちに遊びに行くとき、「何も無いべ」って言いながら、なんだかんだ毎回5品くらいおかずを出してくれて。桑高さんのおいしい料理に舌鼓を打ちながら、故郷の話や孫の話、たわいな話をする、あの優しくてあたたかな時間が大好きでした。秋田の人たちとの触れ合いが何よりも楽しかった、そんな幸せな学部生時代を秋田で過ごしました。取手でも老若男女、いろいろな人と関わりながら、作品制作していききたいです！

材料 約4人分  
粉寒天7g・茹で卵（固茹で）2個・きゅうり1本・かにかま5本・マヨネーズ150g・白砂糖150g・水500ml  
※寒天はテレットという錠剤型の寒天がおすすめ、使用量は1粒

- ①500mlの水に寒天を入れて溶かす
- ②茹で卵はみじん切り、きゅうりは千切り、かにかまは半分の長さになるように切ってバラバラにほぐす
- ③卵、きゅうり、かにかまをボウルに入れてマヨネーズを加えて混ぜる
- ④①を火にかけ、鍋の高さギリギリまで泡立ったら火を小さくし、かき混ぜながらももう一度泡立つまで加熱する
- ⑤火を小さくしたら砂糖を加えて1分ほど、焦げないように気をつけながら煮つめて、砂糖が溶けたら粗熱を取る
- ⑥④に⑤をすこしずつ加えて、材料が混ざり合ったらタッパーなどに入れ、冷やし固めれば完成！



「桑高悦子のなくなったもの」動画はこちらから



秋田で「なくなったもの」を一緒に探に行く映像作品を作った岡崎さん。今回のサラダ寒天レシピを教えてくれた桑高さんもこの作品に登場しています。

おかずを作ってみたよという報告やおかずのエピソードなど、皆さんからのご意見・ご感想を募集しています。  
FAX: 0297-84-1875 MAIL: tap-info@toride-ap.gr.jp  
主催・発行/取手アートプロジェクト実行委員会 企画・編集/幅谷真理 写真/加藤優里  
助成 自治総合センター令和3年度地域の芸術環境づくり助成事業 文化庁令和3年度文化芸術創造拠点形成事業



youtube でまじないの様子を公開します。  
2022年4月下旬公開予定。

久々に桑高さんレシピの料理を食べると、桑高さんとのちょっとした会話や空気が鮮明に脳裏に浮かび、とてもあたたかい気持ちになったけれど、みのりランチがなければ、こんなにはつきりとは思いつけなかった気がする。ここからずっと長い時間が流れたら、あの日の些細な会話を私は忘れてしまいかもかもしれない。それはとても寂しく思えた。わたしは、「死生観」や「人の思い出」に関する作品を作ることが多い。死の間際の走馬灯で思い返すのは、人生の転換期や大切な誰かとの思い出が主かと思う。しかし、走馬灯に出てこないような些細な会話が、大切でないとは思わないし、思いたくない。日常の小さな出来事や感情は、ほんの少しでも今の私の一部になっていると考える。そこで私は、「大切だけどもいざれ忘れしうような思い出や出来事」をかき集めて、これからの思い出や出来事をふとした時に思い出せるように、まじないをかけようと思う。

◆いざれ忘れそうだけど、思い出したいものを教えて下さい  
「大切だけどもいざれ忘れしうような思い出や出来事」を集めて、その思い出や出来事を忘れないようにするためのまじないをかけたと思います（まじないをかける様子はYouTubeで公開します）。なお、教えていただいた思い出や出来事は記載された内容のみ動画内にて使用させていただきます。

### ◆参加の仕方

- ①「大切だけども、いざれ忘れしうような思い出や出来事」を上部に  
ある枠に書き込む。
  - ②書きこめたらキトリ線に沿って切り取る。
  - ③高須公民館、たいけん美じゅつ場VIVA、にある青色ポストに入れてください。
- 2022年3月31日まで受付中